

# Adobe LiveCycle Enterprise Suite 2 (ES2)

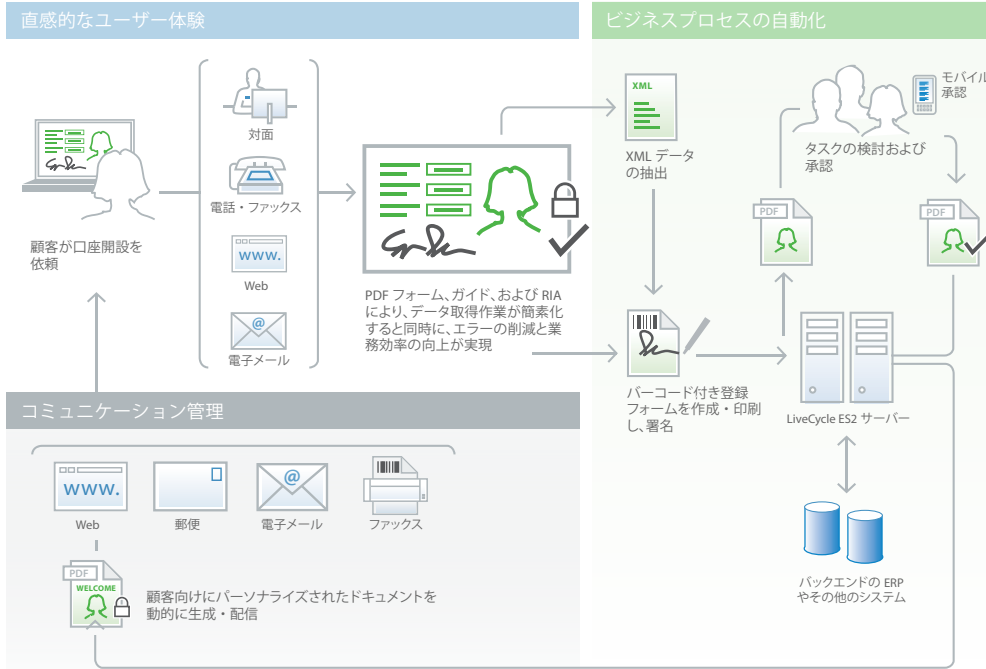
## 利用者視点で、業務プロセスを革新



Adobe LiveCycle ES 2 は、直観的なユーザー体験をもたらすことで情報のやり取りを容易にし、業務プロセスの自動化により効率性化、利用者にあわせてパーソナライズされたコミュニケーションによりサービスの利便性向上を実現します。また、開発者にはアプリケーション構築の迅速さと容易さを、利用者には特定のニーズにあわせて利用できるような環境をもたらし、既存バックエンドシステムの備える力を最大限に活用します。

### LiveCycle ES2 ソリューションを顧客獲得に活用する例

#### 口座開設に利用する場合



Adobe LiveCycle ES2 は、リッチアプリケーションの操作性、強力なドキュメントセキュリティ、ビジネスプロセスの自動化によって重要なビジネス情報の取得・可視化・交換を支援し、顧客のユーザー体験の改善、従業員の生産性向上を実現します。

### 直観的なユーザー体験

利用者にとって馴染みやすく使いやすい、かつ自動化された業務プロセスと連動した対話形のアプリケーションを提供し、セルフサービスの促進、従業員の生産性向上を実現します。利用者の操作するアプリケーションは、無償配布され広く普及した Adobe Flash Player や Adobe AIR 環境を活用しているため、利用の浸透は容易で、顧客満足度も向上させることができます。

### ビジネスプロセスの自動化

重要な業務プロセスを改善し、自動化することにより、組織は利益率を高め、総所有コストを削減することができます。ばらばらなバックエンドシステムと利用者との間を、単一の包括的なソリューションでつなぐことにより、組織はプロセスを効率化し、可視性を高めることができます。

### コミュニケーション管理

利用者に応じてパーソナライズされた電子的ドキュメントの自動的な生成により、顧客や利用者とのやり取りを支援し、作業効率の改善、コスト削減を図ります。組織は、より目的にあわせて効率化したコミュニケーションを図ることにより、顧客満足度を高め、利益率の高い長期的な顧客との関係構築・維持を実現できます。



「Adobe LiveCycle ES2 は、ビジネスプロセスの自動化を進めるのに最適なソリューションです。この最新版では、従業員やパートナー、顧客を感動させるほど効率的にプロセスを自動化できるでしょう。柔軟で使いやすい Adobe LiveCycle ES2 により、極めて複雑なビジネスプロセスもすばやく変革し、事業目標達成に向けて前進できます」  
—Deutsche Telekom パーソナルサービステレコム最高情報責任者、Rainer Hahn 氏

## LIVECYCLE ES2 をお勧めする理由

### 利用者を引き込む

#### アプリケーションを実現

使いやすくパーソナライズされた、対話型のアプリケーションを、社外までプロセスとして届け、利用者を引き込む魅力的なものとして構築・展開できます。

### 業務効率を改善

重要な業務プロセスを改善・自動化することにより、利益率を高め、総所有コストを削減します。

### 顧客や取引先と効果的に

#### コミュニケーション

パーソナライズされた安全なコミュニケーションにより、顧客ニーズや複雑な市場の状況、法令順守の変化に対して、すばやく対応することができます。

モジュール	開発ツール	クライアント	基盤
<p><b>リッチインターネットアプリケーションサービス</b> LiveCycle Mosaic ES2 優れた意思決定を可能にする、直観的で状況に応じたワークスペースを構築</p> <p>LiveCycle Data Services ES2 強力なサーバーフレームワークにより、リッチインターネットアプリケーション (RIA) 開発を効率化</p> <p>LiveCycle Collaboration Service 複数ユーザーのリアルタイムなコラボレーションを RIA にすばやく統合</p> <p><b>ドキュメントサービス</b> フォームの自動化 LiveCycle Forms ES2 対話的でパーソナライズされた XML ベースのフォームとガイドを提供</p> <p>LiveCycle Reader* Extensions ES2 Adobe PDF ファイルへの入力・署名・注釈付与・保存の機能を、無償の Adobe Reader に対して許可</p> <p><b>ドキュメントセキュリティ</b> LiveCycle Rights Management ES2 利用権限を制御し、PDF をはじめとする機密情報を保護</p> <p>LiveCycle Digital Signatures ES2 電子署名によるドキュメントの承認を、重要な業務プロセスへと統合</p> <p><b>コミュニケーション管理</b> LiveCycle PDF Generator ES2 Adobe PDF ファイルの生成・結合・配布・保管を、業務プロセスの要素として自動化</p> <p>LiveCycle Output ES2 パーソナライズされたドキュメントをオンデマンドで動的に生成</p> <p><b>ビジネスプロセス管理</b> LiveCycle Process Management ES2 企業・組織の内外にわたり、ビジネスプロセスを合理化</p> <p>LiveCycle Business Activity Monitoring ES2 LiveCycle ES2 アプリケーションの監視、分析、およびチューニング</p> <p>LiveCycle Content Services ES2 コンテンツの記録・管理・保持</p> <p>LiveCycle ES2 Connectors for ECM LiveCycle アプリケーションの機能を拡張し、業界の主要 ECM システムに接続</p>	<p>LiveCycle ES2 製品に含まれる開発ツールは、RIA やフォーム、パーソナライズされたドキュメントを提供する、モデル駆動型開発を実現します。 そのため開発者は、LiveCycle アプリケーションを容易に構築できます。</p> <p><b>LiveCycle Workbench ES2</b> フォーム設計やプロセス構築を行うための統合開発環境 (IDE) です。 アプリケーションに関わる開発者、デザイナー、ビジネスアナリストが、ともに協調しながら作業を進めることができます。</p> <p><b>LiveCycle Designer ES2</b> LiveCycle Workbench ES2 と共に提供され、連動して使用できるツールです。 対話型のフォームやパーソナライズされたドキュメントのテンプレートを、直観的に設計することができます。</p> <p><b>Adobe Flash Builder™</b> RIA 開発ツールの Adobe Flash Builder は、LiveCycle Workbench ES2 環境にも簡単に統合できます。 これにより、LiveCycle Designer ES2 の生成するフォームをカスタマイズすることができます。</p>	<p>LiveCycle ES2 は、無償配布されているユビキタスなクライアント環境から利用できるため、顧客や市民、取引先、納入業者といった誰もがすぐ、手軽にアプリケーションを利用できます。</p> <p><b>Adobe Reader</b></p>  <p><b>Adobe Flash Player</b></p>  <p><b>HTML ブラウザー</b></p>  <p><b>Adobe AIR</b></p> 	<p>LiveCycle Foundation ES2 は、LiveCycle アプリケーションの展開・実行・運用を支える、共通の基礎的なサーバー機能を提供します。これには、次の機能が含まれています。</p> <p><b>サービスコンテナ</b> すべての LiveCycle モジュールと関連サービスをサポートする、共通のランタイム環境を提供します。</p> <p><b>基盤コンポーネント</b> 一般的な IT インフラへの統合を可能にします。</p> <p><b>管理ツール</b> サーバーの動きを監視・コントロールし、LiveCycle モジュールを容易に展開・管理します。</p> <p><b>中央リポジトリ</b> LiveCycle ES2 実行環境のあらゆる側面に共通する情報やアセットを保管します。</p> <p>LiveCycle ES2 について詳しくは、<a href="http://www.adobe.com/jp/livecycle">www.adobe.com/jp/livecycle</a> をご覧ください。</p> <p>Adobe, the Adobe logo, Adobe AIR, the Adobe AIR logo, the Adobe PDF logo, AIR, Flash, Flash Builder, the Flash logo, LiveCycle, and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.</p> <p>© 2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.</p> <p>3/10</p>